

令和4年度いずみ野地域ケアプラザPDCAシート公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

【地域の現状】

・いずみ野地域ケアプラザは、いずみ野駅に隣接しています。駅前には商業施設や飲食店があり大変活気がある街となっています。クリニックも駅周辺には多くあり医療面でも恵まれた地域です。一方駅から離れると、買い物をするお店や病院が少なく、住宅街や農耕地が広がっています。弥生台地区は、戸建てが多く、多世代で居住している方も多い地域です。いずみ野・弥生台共にエレベーターのない集合住宅があることから、今後は高齢者の方々の、外出・通院・買い物といった移動に対する支援のニーズが多くなると考えられる地域です。包括支援センターには認知症に関する相談が多くなっています。

【今後の方向性】

- ・地域住民の方とともに、地域に必要な移動や外出支援に関する仕組みづくりをさらに進めます。
- ・地域住民の方とともに、「支え合いの仕組みづくり」を進め、生きがいに繋がるような活動を創生出来るようにします。
- ・地域の中で認知症に対する理解が進み、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

— 具体的な取組内容 —

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・令和2年度に立ち上がったサポーター「旧お出かけ手伝い隊」プロジェクトが「お出かけサポーター」の活動として拡がりを見せています。令和4年度は自主的活動へと移行して更なる発展を目指し、活動の担い手となる方が増えて生きがいに繋がる活動となるよう支援します。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | ・近隣の福祉施設や公的機関と協力して、新たなイベント(スタンプラリー)を秋に開催します。また、ケアプラザまつりの開催や、いずみ野文化祭等のイベントを通じて地域住民の誰もが気軽に利用できる開かれた施設となるよう働きかけます。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | ・横浜市における「チームオレンジ」事業に参画し、新たに若年性認知症当事者の方が集まる居場所を作ります。又、小学生を対象に認知症サポーター養成講座開催等実施して、若い世代にも認知症の方への理解が進むよう取り組みます。
すでに認知症サポーターになられている方には「ステップアップ講座」を開催し、活動の幅が広がるようにします。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | コロナ禍の中、地域の方がICTを利用したコミュニケーションを図れるようにするため、小規模単位のスマホ講座を実施します。又、日頃からスマホ等の使用方法についてアドバイスできるようにします。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・「お出かけサポーター」が運営している「お出かけカフェ」は自主的活動へと移行し、順調に活動の幅を拡げています。

・10月に開催された「いずみ野文化祭」は和泉北部連合が主催でしたが、舞台発表や各ブースでの展示・販売は当ケアプラザを拠点として活動している団体が多いため、計画段階から開始に至るまで全面的に協力しました。又、11月のケアプラザ祭り「いずみ野わくわくフェスタ」は、地域の保健活動推進員や近隣の社会福祉施設、消防署の協力を得て開催し、地域の方や関係者等多くの方にケアプラザの周知をすることができました。

・横浜市の認知症施策「チームオレンジ」に参画し、6月から若年性認知症当事者の会「フレンドハーモニーの和」を毎月開催する事ができました。大船や戸塚から来られる方もおり、当事者中心のプログラムと家族間・専門職との情報交換など行っています。「認知症サポーター養成講座」を小学生や高校生に実施し、1月にはVRを使ったステップアップ講座を開催し、3月には中学校で開催予定です。

・ICTは年間を通じて開催され毎回好評でした。ICT関係で困った時はケアプラザに相談に来る人も増えました。

区からのコメント

・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターが丸となって取組を進めていただきました。特に泉サポートプロジェクトでは、先進的な取組を市域で事例発表するなど活躍が見られました。次年度も地域課題の解決に向けた取組を進め、アクションプランの推進で大きな力を発揮してください。

・お出かけサポーターによるお出かけカフェは自主活動へ移行し、地域のニーズに沿って活動を展開しています。ボランティアの方が主体的に動けるよう、後方支援をお願いします。

子育て世代への交流場所、居場所づくりについて積極的に取り組んでいただいています。来年度以降も参加者数に応じた工夫等を行っていただき、更なる事業の発展を期待しています。

・チームオレンジ事業として6月より毎月開催している若年性認知症当事者の会では、当事者と家族に加え専門職などの関係者も参加し、情報交換の場となっています。今後も、当事者や関係者の支援と、正しい認知症理解推進に向けた事業の展開を期待しています。

令和4年度地域いずみ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>・お客様個々の状態をアセスメントし、公正・中立性を確保した視点に立ち、その方のニーズに合致した情報の提供を行い、ご利用者に選んでいただきます。情報の整理についても、公正・中立性を確保できるよう5職種会議にて話し合いを行います。</p>	<p>・法人の規程に則り、個人情報関連書類等は鍵のかかる場所への保管を徹底します。 ・個人情報の郵送やFAX送信時は、法人規定の書式を用いてダブルチェックを行い、個人情報漏洩防止に取組みます。 ・個人情報の漏洩や紛失につながらないよう、個人情報の保護と事故防止の研修を実施し、職員一人ひとりが自覚を持つことで事故防止に取組めます。</p>
実績	<p>お客様個々の状態をアセスメントし、公正・中立性を確保した視点に立ち、ハートページ等用いてその方のニーズに合致した情報の提供をし、ご利用者に選んでいただきました。情報の整理についても、公正・中立性を確保できるよう5職種会議にて話し合いを行いました。</p>	<p>法人の規程に則り、個人情報関連書類等は鍵のかかる場所への保管を徹底しました。 ・回覧は個人情報を含んだものと含まない回覧に分け、個人情報を含んだものは回覧せず、鍵のかかったキャビネに保管し、各職員が見にくいシステムに変えました。 ・FAXや郵送等、法人のマニュアルを徹底した結果、個人情報の漏洩は1件もありませんでした。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>一人ひとりの個性に合わせたプランを作成し、その人らしい自立した生活が継続できるよう支援します。介護保険だけでなく、地域のインフォーマルサービスもプランに入れていきます。</p>	<p>できる限り住み慣れた地域で尊厳のある自立した生活が送れるよう支援します。</p>
職員体制	<p>包括3職種(主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師)予防プランナー2名 合計5名</p>	<p>主任介護支援専門員、介護支援専門員(常勤兼務1名)介護支援専門員(予防プランナー兼務)合計3名</p>
契約者数	135	39

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金			
職員体制			
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和4年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,040,035	194,216	19,234,251	19,234,251	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	228,100	△ 228,100	
横浜市による運営支援		453,000	453,000	357,870	95,130	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	131,679	△ 131,679	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	131,679	△ 131,679	
その他	59,500		59,500	△ 456,620	516,120	戻入分
収入合計	19,099,535	647,216	19,746,751	19,495,280	251,471	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,213,535	0	12,213,535	11,609,911	603,624	
本俸	10,027,736		10,027,736	8,511,041	1,516,695	
社会保険料	922,460		922,460	1,071,436	△ 148,976	
手当計	0		0	1,770,814	△ 1,770,814	
健康診断費	57,152		57,152	42,169	14,983	
勤労者福祉共済掛金	0		0	7,125	△ 7,125	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	177,956		177,956	202,988	△ 25,032	
その他	1,028,231		1,028,231	4,338	1,023,893	
事務費	1,085,000	0	1,085,000	1,301,157	△ 216,157	
旅費	10,000		10,000	20,908	△ 10,908	
消耗品費	250,000		250,000	164,617	85,383	
会議購入費	1,000		1,000	5,250	△ 4,250	
印刷製本費	126,000		126,000	97,868	28,132	
通信費	344,225		344,225	451,850	△ 107,625	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	30,000		30,000	13,559	16,441	
図書購入費	0		0	3,575	△ 3,575	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	26,931	△ 11,931	
職員等研修費	15,000		15,000	4,000	11,000	
振込手数料	30,000		30,000	30,819	△ 819	
リース料	253,335		253,335	48,777	204,558	
手数料	440		440	440	0	
地域協力費	10,000		10,000	13,400	△ 3,400	
その他	0		0	419,163	△ 419,163	
事業費	1,930,000	0	1,930,000	657,701	1,272,299	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,930,000		1,930,000	657,701	1,272,299	
その他			0	0	0	
ICT整備費（追加）	189,216	0	189,216	182,217	6,999	
ICT整備費（追加）	189,216		189,216	182,217	6,999	
オンライン相談機器整備費（追加）	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費（追加）（モデル実施対象施設）	0		0	0	0	
サニタリーボックス（追加）	5,000	0	5,000	4,900	100	
サニタリーボックス	5,000		5,000	4,900	100	
管理費	3,396,999	0	3,396,999	2,784,770	612,229	
光熱水費	1,363,540		1,363,540	1,590,569	△ 227,029	
清掃費	594,395		594,395	594,396	△ 1	
機械整備費	106,213		106,213	106,212	1	
設備保全費	512,950	0	512,950	413,298	99,652	
空調衛生設備保守	286,772		286,772	286,772	0	
消防設備保守	47,274		47,274	47,274	0	
電気設備保守	47,620		47,620	47,968	△ 348	
害虫駆除清掃保守	31,284		31,284	31,284	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	819,901		819,901	80,295	739,606	
修繕費	474,000		474,000	17,380	456,620	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	19,293,750	0	19,293,750	16,558,036	2,735,714	
差引	△ 194,215	647,216	453,001	2,937,244	△ 2,484,243	

自主事業費 収入	0	0	0	228,100	△ 228,100	
自主事業費 支出	1,930,000	0	1,930,000	657,701	1,272,299	
自主事業 収支	△ 1,930,000	0	△ 1,930,000	△ 429,601	△ 1,500,399	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	---	---	----------------------

令和4年度「横浜市いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,772,005	0	24,772,005	24,586,626	185,379	横浜市より ICT相談支援@189216は地活へ
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
横浜市による運営支援			0	95,130	△ 95,130	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	26,405	△ 26,405	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	26,405	△ 26,405	包括@9045 生活@17360
その他	2,333,500		2,333,500		2,333,500	
収入合計	33,061,505	0	33,061,505	30,864,161	2,397,344	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,840,505	0	28,840,505	27,331,246	1,509,259	
本俸	20,321,513		20,321,513	15,363,088	4,958,425	
社会保険料	8,469,926		8,469,926	3,666,933	4,802,993	
手当計			0	7,581,152	△ 7,581,152	
健康診断費	49,066		49,066	35,587	13,479	
勤労者福祉共済掛金			0	27,375	△ 27,375	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0	653,549	△ 653,549	
その他			0	3,562	△ 3,562	
事務費	634,000	0	634,000	1,956,565	△ 1,322,565	
旅費	20,000		20,000	81,576	△ 61,576	
消耗品費	88,560		88,560	218,688	△ 130,128	
会議賄い費	10,000		10,000	3,542	6,458	
印刷製本費	50,000		50,000	195,736	△ 145,736	
通信費	200,000		200,000	626,522	△ 426,522	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	27,118	△ 27,118	
図書購入費	0		0	7,150	△ 7,150	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	56,867	△ 36,867	
職員等研修費	15,000		15,000	11,394	3,606	
振込手数料	20,000		20,000	30,715	△ 10,715	
リース料	200,000		200,000	380,858	△ 180,858	
手数料	440		440	440	0	
地域協力費	10,000		10,000	13,896	△ 3,896	
その他	0		0	302,063	△ 302,063	
事業費	2,558,000	0	2,558,000	592,983	1,965,017	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,120,000		1,120,000	51,913	1,068,087	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	139,839	14,161	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	354,000		354,000	25,507	328,493	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	102,724	197,276	
その他	0		0	0	0	
管理費	903,000	0	903,000	740,256	162,744	
光熱水費	327,990		327,990	422,809	△ 94,819	
清掃費	158,004		158,004	158,004	0	
機械警備費	282,236		282,236	28,236	254,000	
設備保全費	134,770	0	134,770	109,862	24,908	
空調衛生設備保守	76,228		76,228	76,228	0	
消防設備保守	12,566		12,566	12,566	0	
電気設備保守	12,660		12,660	12,752	△ 92	
害虫駆除清掃保守	8,316		8,316	8,316	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	25,000		25,000	0	25,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	21,345	△ 21,345	
修繕費	126,000		126,000	4,620	121,380	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	△ 116,800	116,800	固定資産 (iPad)
支出合計	33,061,505	0	33,061,505	30,508,870	2,552,635	
差引	0	0	0	155,291	△ 155,291	ICT相談支援@182217は地活シートへ入力 ↑@6999差額はICT相談支援戻入額
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,928,000	0	1,928,000	319,983	1,608,017	
自主事業 収支	△ 1,928,000	0	△ 1,928,000	△ 319,983	△ 1,608,017	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:いずみ野地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,816,808	2,883,456	933,352	6,720,052	5,262,890	1,457,162	6,534,788	6,529,144	5,644			0			0
	その他	0	0	0	0	60,000	-60,000	310,620	329,741	-19,121	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	認定調査(市内)			0			0	104,940	122,430	-17,490			0			0
	原案作成委託料(内部)			0			0	154,260	85,935	68,325			0			0
	原案作成委託料(外部)			0			0	51,420	51,420	0			0			0
	物価高騰補助金			0		60,000	-60,000		60,000	-60,000			0			0
	その他			0			0		9,956	-9,956			0			0
	収入合計(A)	3,816,808	2,883,456	933,352	6,720,052	5,322,890	1,397,162	6,845,408	6,858,885	-13,477	0	0	0	0	0	0
	支出	人件費				2,304,329	1,685,729	618,600	8,497,640	8,785,563	-287,923			0		
事務費					26,806	225,122	-198,316	1,547,568	1,202,838	344,730			0			0
事業費					0	71,500	-71,500	80,650	122,012	-41,362			0			0
管理費					0	0	0	0	0	0			0			0
その他					6,333,175	4,649,465	1,683,710	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額							0			0			0			0
消費税							0			0			0			0
介護予防プラン委託料					6,333,175	4,649,465	1,683,710			0			0			0
							0			0			0			0
その他							0			0			0			0
支出合計(B)		0		8,664,310	6,631,816	2,032,494	10,125,858	10,110,413	15,445	0	0	0	0	0	0	
収支(A)-(B)	3,816,808	2,883,456	933,352	-1,944,258	-1,308,926	-635,332	-3,280,450	-3,251,528	-28,922	0	0	0	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
- 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
- 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
- 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
- 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
- 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい	H28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護している方、介護経験者、介護に興味のある方などが集い、交流会を行う。介護者同士の交流や情報交換、また専門職からの情報提供を通じて、介護者の支援を行う。	1:高齢者	5:地域	介護者同士がそれぞれ日頃の思いや介護についての苦労や工夫などを話し、情報交換をすることで、介護疲労の軽減と交流の場を提供する。2か月に1回(奇数月)開催。	11	219
2	いずみ野カフェ「デ・アイ」	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症カフェの開催について後方支援として関わり、認知症の当事者や家族の支援を行う。	1:高齢者		毎月第4日曜日実施。貸室登録団体『いずみ野カフェ「デ・アイ」』と共催。認知症カフェで介護者や当事者の居場所や情報を発信する場を提供する。	6	16
3	いずみ野わくわく祭り	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方に、ケアプラザを周知ボランティアグループや地域団体の活動の場の提供	5:地域		年1回、令和4年度は9月の3週目に実施予定。当日、横浜市・相鉄企業共催の「いずみ野マルシェ+」のイベントと同時開催。ケアプラザ祭りで、貸室団体のステージ発表やワークショップ・ボランティアの活動の機会提供を行う。	1	250
4	ベビーヨガ&ママヨガ	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場を提供する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1・4木曜日実施。令和4年度は0歳児～2歳児対象。月齢別にクラスを分け、親子の対話を大切にしながら、それぞれの月齢の状況に合わせたヨガを行う。また、ICTの活用でZOOM講座も必要に応じて実施。	24	286
5	ベビーマッサージ	R1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場。母親、父親のレスパイト	3:養育者及び乳幼児		毎月第1金曜日に開催。4回を1クールとして、0歳児の親子の居場所の確保を目的とする。	9	86

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	おはなし会	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児を持つ親の居場所づくり	3:養育者及び乳幼児		全11回。毎月第3水曜日。ボランティアの方が講師を担当。手遊び、絵本、わらべうたを行う。近隣の乳幼児の一時預かり「ともものおうち」の児童も参加	6	46
7	親子スライム教室 (夏講座)	R30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子ども居場所づくり 親子の交流の場	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	親子でスライムづくりを行う。講師は地域の方が担当。令和4年度はサブコーディネーターが講師を務める。7～8月開催予定	1	10
8	親子工作教室 (夏講座)	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子ども居場所づくり 親子の交流の場	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	横浜市の様々な場所で工作教室を開いている、横浜科学たんけん工房の方に講師を依頼し、昨年から計画していたが、昨年は実行できず。今年度開催を再構築。	1	29
9	焼き絵教室 (夏講座)	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子ども居場所づくり 親子の交流の場	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	昨年度より、団体登録をされている焼き絵のサークルにボランティアで活動講師依頼。地域と子どもたちとの交流も視野にいて、夏休みの思い出の一つとして、企画。	1	16
10	親子ポッチャ大会 (夏講座)	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子ども居場所づくり 親子の交流の場	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	昨年のパラリンピックより盛り上がりを見せている、ポッチャの体験会を親子企画にて実施。居場所と思い出の提供と、ケアプラザの周知を目的とする。	1	13
11	小学生の書初め (冬講座)	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの子どもの居場所作り 地域の方との交流	4:子ども・青少年		令和2年度より創めた、冬休み宿題救済企画。子どもたちと地域の方との触れ合いも含みながらの企画となっている。	2	13

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	打楽器コンサート	R1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児の保護者にケアプラザの周知保護者にアンケート実施し、ニーズを調査	3:養育者及び乳幼児	子ども	外部の団体を招集し、こどもと親が気軽に参加できるコンサートを実施。運営には和泉北部子育て支援ネットワークの協力。	0	0
13	ボランティア・ステージ	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの貸室登録団体の活動の場の確保。福祉保健活動の位置づけで、たくさんの人に団体を知ってもらい、活躍の場を広げる	5:地域	高齢者	たくさんの活動団体が活動場を感染症禍で失ってしまったので、改めて団体の活動を、ケアプラザで地域に披露し活動を支援する。	5	90
14	ストレッチ教室	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで初めての講座に参加をする方 ケアプラザの他の事業へ繋げるための入り口の講座	1:高齢者	地域	体に負担の少ないストレッチを中心に運動を行う。 講師は既にケアプラザで実績のある外部講師が担当。 4月より開始	22	150
15	おさんぼ塾	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	いずみ野地域ケアプラザのスローガンである「いつまでもずっと元気でみんながのぞむ安心して暮らせるまちづくり」を地域に広めていく取り組み。	5:地域	高齢者	全11回。毎月第3月曜日に実施。医療・介護・老い支度、介護予防・終活などのテーマの講座を実施。地域の関係機関などにも協力を得て講師を依頼する。	9	123
16	みちくさ塾	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	仕事帰りの40～50歳代の方を対象にケアプラザの周知の目的で行う。	5:地域		夜間講座。手芸・体操・アロマなど嗜好がある講座を実施。 子どもの参加も見込めるものは多世代交流の場としても計画。	4	47
17	ヨガストレッチ	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	40～50歳代を対象とし、健康増進及びケアプラザの周知	5:地域		毎月第4木曜日実施。初心者の方も参加可能。ヨガマットを使用し、ヨガを行う。	11	112

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	メンズ体操教室	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性高齢者の方の健康づくり・認知症予防と居場所づくり	5:地域		毎月第2月曜日実施。男性と限定することで安心して参加できる場を提供。椅子で行う筋トレ・ストレッチとコグニサイズを実施	12	167
19	極飯(きわみめし)	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の男性の居場所の中で、ケアプラザや極み飯のボランティアとの顔の見える関係づくりと信頼関係の構築を進め、将来的にボランティア活動のきっかけを作る。参加者の得意なことを、地域へ繋げることを目的とする。	5:地域		・偶数月、年6回開催。 ・コロナ感染対策に努め、短時間で作るレシピを考案。料理教室の後に、参加者の得意な「美味しい珈琲の淹れ方」を実践し、今年度、開催予定の文化祭等で披露していただく。	5	17
20	男飯(おとこめし)	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の男性が集まりやすく、地域の担い手として、様々な方とコミュニケーションを取りやすくなるようにするための事業。	5:地域		令和3年にリニューアルし、少人数の中で、調理をする。近隣施設「白寿荘」に協力して頂き、講師になっていただいた。	4	17
21	コーヒー講座 (男性限定の講座)	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性の場所づくり コーヒーを通じて、地域のボランティア活動へ繋げていく	5:地域		男性を対象とした事業。 講師は外部から招へい。 複数回での講座を予定。知識から、実践編まで行い、最終的には参加者一人ですべてが入れられるようになることを目標。	0	0
22	ボランティア交流会	R30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ボランティア同士の横のつながりを作る。 ②ボランティアを受け入れている様々な自主事業の情報提供を行う。 ③新たなボランティアの発掘	5:地域		ボランティア自己紹介・パワーポイントを使用したケアプラザで受け入れているボランティアの情報提供。 ボランティア同士の意見交換会の実施	0	0
23	いずみ中央フェスティバル (旧スマートイルミネーション)	H30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域活動交流コーディネーターの周知 泉区内のコーディネーターの連携	5:地域		7ケアプラザコーディネーターおよび社会福祉協議会が合同でブース出展を行う。 主に金魚すくいなどを行い、親子に楽しんでもらえるブースを予定。 主催は泉区役所	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	芝生で遊ぼう	R1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①和泉北部子育て支援ネットワークの周知 ②特別養護老人ホーム白寿荘との連携	3:養育者及び乳幼児	子ども	白寿荘の芝生スペースを利用して、親子連れに遊んでもらう。 事務局は横浜市和泉保育園・特別養護老人ホーム白寿荘	0	0
25	シニアボランティアポイント講座	R2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティアの発掘 ケアプラザのボランティア活動の情報提供	1:高齢者	地域	ボランティア初心者を対象とした、ボランティア活動導入講座。 泉区社会福祉協議会の協力を得て、ボランティアの概要について講義してもらう。 3月開催	0	0
26	エンディングノート普及啓発講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護…意思決定支援講座	1:高齢者		泉区エンディングの説明 相続や介護における今から知っておくこと 準備しておくことを理解する	0	0
27	健康フェスティバル	R1年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	健康づくりの推進とボランティアや地域の活動団体の活動の場	5:地域		11/13開催予定 介護予防と認知症予防の講演会と和泉北部保健活動推進員による体力測定会などを実施する。	0	0
28	自分の体と向き合う講座 (夏編)	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康づくりと介護予防の推進	1:高齢者		全4回実施 介護予防、ロコモ予防、口腔ケア、栄養について講話と体験を通して、自分の体と生活の仕方を見直してもらう機会にしてもらう。	4	53
29	自分の体と向き合う講座 (冬編)	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康づくりと介護予防の推進	1:高齢者		全3回冬実施予定 介護予防、ロコモ予防のためハマトレの紹介、口腔ケア、栄養について講話と体験を通して、自分の体と生活の仕方を見直してもらう機会にしてもらう。	3	43

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	認知症予防スクエアステップ [®] 体験講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防の取り組みの一つとしてスクエアステップを体験し、地域に普及をす。	1:高齢者		開催予定 楽しみながら認知症予防ができ、脳活性化運動を通して、交流を図り、認知症予防をする。	0	0
31	ひざ痛・腰痛予防講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康づくりと介護予防の推進	1:高齢者		実施時期未定。 下肢筋力が弱った方に筋力をつける事で改善が可能であるというメッセージと生活の中で取り組みが出来るように働き掛ける。	1	16
32	体力測定人材育成の講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	体力測定の仕方を学び、体力測定の人材を育成し、健康フェスティバルで実際に測定をしてもらう。	5:地域		実施時期未定 バランス力、下肢筋力、握力等の測定の方法を学び、体力測定が出来る地域の人材を育成する。	0	0
33	シニアクラブへの出張講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知 介護予防普及啓発 友愛活動として、閉じこもり等情報が届きにくい方への情報提供してもらう	5:地域		シニアクラブ「ことぶき会」会員を対象に、介護予防等の講座を開催する。 年3回程度。	4	95
34	単一自治会への出張講座	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知 介護予防普及啓発 エリアの状況把握	5:地域		R元年度より包括エリアとなった弥生台エリアの住民に向けて、ケアプラザの役割・機能、介護保険、認知症予防体操、消費者被害防止等に関する講座を行い、ケアプラザの周知をしていく。時期は、コロナの状況を考慮しながら決めていく。	0	0
35	チームオレンジ事業 認知症サポーター養成講座	H28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを養成し、認知症になっても住み続けられる地域づくりに取り組む。	5:地域	子ども・青少年	講座を開催する。地域住民が受講しやすい時間と曜日を設定する。 対象者は一般の方から、小学生等までの幅広い層を本年度は考えている。	5	203

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
36	チームオレンジ事業 認知症サポーター フォローアップ講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	泉区認知症サポーター登録推進事業に参画した企業向けに、実践編として更に認知症の理解を深める機会とする。また、認知症の理解者として地域貢献へのきっかけとする。	5:地域		企業の方へ認知症サポーターとしてステップアップを図れるよう支援する。	5	59
37	お出かけサポーター(いずみ野) (旧 お出かけ手伝い隊)	R2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	お一人での外出が難しい高齢者が閉じこもりがちになることでの身体機能の低下を予防し、地域住民同士の顔の見える関係づくりを提供することで地域での見守り体制を構築することを目的としている。	5:地域		毎月、定例会を開催し、ケアプラザで開催するサロンや通院の車椅子での外出支援を実施。定例会では、包括支援センターやケアマネジャーへの個別相談事例について話し合い、ボランティア活動へ結んでいる。 ・交流会「お出かけカフェ」の運営・ボランティア調整等 ・ボランティア育成に必要な研修や他の活動団体の見学会を予定している。	57	518
38	お出かけカフェ	R2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	おひとりでは外出が難しい方や、地域の見守りの目を、お互いに作っていくために、そして気軽に声掛けができるようにしていくための居場所事業。	5:地域		毎月、サロンとして行う。運営の主体は「お出かけサポーター」。共催事業としてサポートしながら運営していく。	10	171
39	ハーモニーいずみ野	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の居場所づくり。介護予防・健康増進。ボランティアの活動の場として提供	5:地域		毎月第3月曜日実施。令和3年度より歌声サロンとして自主団体となった。ケアプラザとしては、共催事業として行う。	12	307
40	この指止まれⅡ	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	閉じこもりの方の居場所になること、地域で見守ること、孤食を防ぐことをコンセプトにサロンを展開している。それらの活動支援のための活動の場を提供	1:高齢者		毎月第2水曜日に実施。高齢者サロンとして、「この指止まれⅡ」という団体と共催で行う。包括の見守りの方などもつないで、地域と関わりをこれから構築する。	4	52

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
41	この指生まれ	R3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ハンディがある方も、居心地がよいサロンを展開する。地域の見守り。障がいがある方でも安心してこれる場作りの再構築	1:高齢者	障害児・者	別の場所で行っていた活動が、令和3年度よりいずみ野地域ケアプラザに拠点を移して、再開。「この指生まれ」と共催をしていく。包括の見守りの方なども来れるよう関わっていく。毎月15日と30日に開催。	17	139
42	いずみ野子育てサロン ぽぼんた	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児とその保護者を対象とした子育てサロン	3:養育者及び乳幼児	子ども、青少年	毎月第4水曜日に開催。「いずみ野子育てサロンぽぼんた」と共催していく。子育て支援ネットワーク連絡会とも連携し、地域の子育て世代のニーズや課題を把握していく。	10	99
43	すこやか会	H28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者サロン 地域の方が笑顔で楽しく通える場をコンセプトに活動	1:高齢者	地域	毎月第3木曜日に開催。「サロンいずみ野すこやか会」と共催していく。地域の高齢者の見守りを中心に、包括の見守りの方も来れる場として、継続中。	11	239
44	かけはし	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体が運営する主に不登校支援のための居場所事業。地域の子供たちの未来サポートとしても、事業を支えていく。	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	一般社団法人「かけはし」との共催事業。地域の見守り事業として、支えていく。また、子どもたちの事を大切にしてくれる地域の人たちと繋げていく。	18	205
45	地域サロン支援	R1年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域のサロンを訪問し、地域ニーズを把握し、身近な場所でのサロンに参加することで、地域住民同士のつながりや必要とする支援を提供する。また、地域ケアプラザをもっと身近に感じていただけるように、参加者の皆様へ周知し、いざという時に相談していただく体制づくりをする。	5:地域		地域で開催されているサロン活動に訪問時に情報提供や、それぞれの地域で必要としている後方支援を行う。	25	456
46	親子勾玉づくりと歴史講話 (夏講座)	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みの子ども居場所づくり 親子の交流の場	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	おさんぽ塾で歴史講座を担当している講師が、小学生向けにも講座ができるということで、本年度実施。夏休みの工作体験と歴史の知識を組み合わせた講座	1	13

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
47	おはなしぼけっと (元気づくりステーション)	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	元気づくりステーションとして、成り立っている「おはなしぼけっと」の活動だが、団体が自律的な活動を行う中での、後方支援を整理していく。	5:地域		月2回定例会あり。泉区の保健師とCPの保健師が団体と協力し、完全な自立化を目指す。	27	195
48	スリーA体験講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防の普及の拡大を図る。地域住民が活動していきたいと思える仲間に出会えるきっかけづくりとなる事業を展望とする。			スリーAのお話 指体操・リズムゲーム 集団ゲーム 年1回(3回シリーズ)	0	0
49	お芋ほり企画	R3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①和泉北部子育て支援ネットワークの周知	4:子ども・青少年	養育者、乳幼児	和泉北部地区らしい子育て支援のサポートを考える子育て支援ネットワークの活動に参画し、地域の子育てを豊かにする活動をしていく。	1	47
50	和泉北部連合主催 いずみ野文化祭	R2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	和泉北部連合主催のいずみ野文化祭を全面的に支援する。企画等から参画。地域の活性化の支援をする。	5:地域		和泉北部連合主催の行事がこの数年間、行われていないため、地域の活動団体がうまく活動できないことから計画された文化祭。 10/22(土)を予定している。	1	800
51	座って体操 座ってポッチャ	R3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	虚弱な高齢者が参加できる、交流の場と介護予防の居場所として継続的に取り組む。	5:地域	高齢者	実施予定としては、不定期開催。お出かけカフェではフォローしきれない方も含めて限定した会を実施していく。	0	0
52	チームオレンジ事業 若年性認知症当事者の会	R4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	65歳未満で発症した若年性認知症の当事者の会を開催します。若年性認知症の方が話し合える交流の場です。また別室で、ご家族は介護経験者のアドバイスを受けることができます。	5:地域		令和4年6月より毎月第3日曜日に開催。関係機関と連携をはかりながら認知症の人と家族が安心して参加できる居場所となるよう、取り組みます。	10	227

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
53	大学生とスマホ講座	R3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	世代間交流を含めた、福祉活動のために行う。スマホをマンツーマン対応で教えてくれるため、充実感や達成感を得られる。	5:地域	高齢者	今年度はICT講座の大きな柱として定期開催を実施していく予定。少人数単位での実施を計画している。	10	81
54	いずみ野手芸クラブ	R3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍の自粛により、自宅に閉じこもりがちな高齢者の居場所の必要性から、参加者が興味のある手芸クラブを昨年度開始し、2年目を迎え、今後、高齢者の居場所として発展させる方向で後方支援します。	5:地域		月2回の16:00~17:00の比較的、貸室が空いている時間に設定している。現在は数名の参加者の都合日で実施。	19	101
55	いずみ野手話クラブ	R3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍の自粛により、自宅に閉じこもりがちな高齢者の居場所の必要性から、参加者が興味のある手話クラブを昨年度開始し、2年目を迎え、今後、高齢者の居場所として発展させる方向で後方支援します。	5:地域		月1回の午前の時間に、有志メンバーにて実施中。集まった人たちが今後地域でも活躍できることを目指している。	11	96
56	単一自治会への支援	R4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザの機能や、包括機能の説明	5:地域		通年	7	296
57	チームオレンジ事業 若年性認知症当事者の会 企画会	R4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	若年性認知症当事者会への準備のため、関わるスタッフ・ボランティア等への打合せのため。また、共通認識を高める場。	5:地域		R4年度より始まった事業のため、何もかも手探りの状況の中で、当事者の方が中心となれるような会を企画するための会。	9	25
58	自分の体と向き合う講座 (特別編)	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康づくりと介護予防の推進	1:高齢者		夏編、冬編の貯筋体操が好評であり、リクエストの声が多かった。今年度予算が余ったことや講師の調整もついたので実施に至った。	2	43

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
59	シニアクラブへの支援	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	シニアクラブに定期的に訪問し、地域ケアプラザの機能等の周知や顔の見える関係づくり	1:高齢者		シニアクラブ開催日に訪問 地域情報等を共有する。	0	176
60	地域自主活動団体への出張講座	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域自主活動団体より、ケアプラザの機能の説明してほしいと依頼あり、包括支援センター事業として、地域の方に広く相談機関等があることを知って頂く。	1:高齢者		依頼のあった、自主活動団体との調整により、実施。	1	14